

街角ねっと

韓国テグ開催の 世界陸上出場!



庁舎を訪問された小林雄一君 (7/14)

法政大学4年生、三芳町在住の小林雄一君が、8月27日〜9月4日、韓国テグで開催される世界陸上に出場します。
種目は200mですが、200mには強豪がそろっているので400mリレーのトップでの出場が有力とのこと。三芳町からこうした選手が出てきて嬉しい。
暑い夏が一段と熱くなりそうです。みんなで応援しましょう!!

★淑徳大学長と 公開対談



長谷川学長と

三芳町にみずほ台キャンパスを置く淑徳大学の長谷川匡俊学長と7月19日、町役場で公開対談を行いました。
淑徳大学とは3年前に包括協定を締結しています。来年、創立120周年を迎え、新たにみずほ台キャンパスに経営学部を開設する予定。地域密着型の「実学」を強化し、地域産業や観光分野で活躍・貢献できる人材の育成を目指しています。
淑徳大学の学生には、東日本大震災時に駅頭での義援金活動や、

若い力で町発展へ



三芳町長と、三芳町にみずほ台キャンパスを置く淑徳大学の長谷川匡俊学長と7月19日、町役場で公開対談を行いました。対談は、三芳町の未来創造みよし塾の新たな名前が決まりました。一灯塾です。「一灯照隅 万灯照国」という言葉があります。安岡正篤氏は、次のように述べています。◆一つの灯火を掲げて一隅を照らす。そうした誠心誠意の歩みを続けると、いつか必ず共鳴する人が現れてくる。一灯は二灯となり三灯となり、いつしか万灯となって国をほのかに照らすようになる。だからまず自分から始めなければいけない。そのためには自分自身が明りにならなければいけない。それは手燭を持つことではない。そんなものは吹き消されたらそれっきり真っ暗になってしまう。そうではなく、自分自身が発光体になるのだ◆若い研究員一人ひとりの輝きが明日の三芳を、日本を築いてくれる。期待しています。

埼玉新聞より (7/21)

編集後記

日頃から地域での福祉活動にもボランティアでご協力いただいています。
学長には、当町の自治体シンクタンク(未来創造みよし塾)に関心を持っていただき、政策研究面での一層の協力や、産学公金(企業・大学・自治体・金融機関)が連携してさらなる地域経済活性化を推進していくことを確認させていただきました。
なでしこジャパンが世界一になったように、三芳町を世界一の町にしようと、固い握手を交わさせていただきました。

5月に設置した未来創造みよし塾の新たな名前が決まりました。一灯塾です。「一灯照隅 万灯照国」という言葉があります。安岡正篤氏は、次のように述べています。◆一つの灯火を掲げて一隅を照らす。そうした誠心誠意の歩みを続けると、いつか必ず共鳴する人が現れてくる。一灯は二灯となり三灯となり、いつしか万灯となって国をほのかに照らすようになる。だからまず自分から始めなければいけない。そのためには自分自身が明りにならなければいけない。それは手燭を持つことではない。そんなものは吹き消されたらそれっきり真っ暗になってしまう。そうではなく、自分自身が発光体になるのだ◆若い研究員一人ひとりの輝きが明日の三芳を、日本を築いてくれる。期待しています。

★林いさお後援会事務所
電話 049-259-2228
FAX 049-258-0968
〒354-0045 三芳町上富1003
林いさお
オフィシャルウェブサイト
<http://www.isao.bz/>